

終活

寺子屋
terakoya ovanote
オヤノテ

「寺子屋オヤノテ」では、
読者のみなさんと
いっしょに考えていきたい
テーマを取り上げます。
今回は「終活」について。

みなさんは、「終活」について、どんなイメージをお持ちでしょうか。めんどくさい。よくわからない。縁起でもない。そういったマイナスなイメージを持つ人も少なくありません。その反面、2012年に流行語大賞トップテンに選出された「終活」という言葉は13年という月日が流れる中で、私たちの生活や心の中に浸透し、聞き慣れた言葉にもなり、随分イメージも変わってきたのではないのでしょうか。世の中の流れも、「終活は特別なものではない」という方向へと変化してきました。「終活」の取り組みを支援する企業や団体、「終活」についてわかりやすく教えてくれる講座なども、年々増えています。自分らしい終活をするために、何をすれば良いのか、一緒に考えましょう。

2025年秋、北九州市の「終活支援の取り組み」が始動！

人生100年時代を迎えようとする中、誰もが自分らしく安心して終活の取り組みを行えるよう、北九州市において新たな終活支援の取り組みがスタート。2025年秋、**ウェルとばた内に「(仮称)北九州市終活あんしんセンター」**開設。多様なニーズに応えた終活を支援します。



終活について不安がある、どうしたらいいかわからない、そんな方が気軽に安心して終活の相談ができる常設の窓口です

終活した方がいいと分かってはいても、「何から始めたらいいかわからない」「どの専門家や事業者に依頼したらいいかわからない」などの不安がある方、誰もが安心していつでも利用できる窓口を設置します。相談の受付、必要に応じた事業者の紹介など、「その人に必要な終活」を支援します。

相談される方の希望に応じて、終活支援事業者をご紹介します

全国的に事業者とのトラブルが発生している状況もある中、自分で事業者を探すのは不安…という方のために、葬儀・納骨・家財処分などの安心できる民間事業者をご紹介します。



02

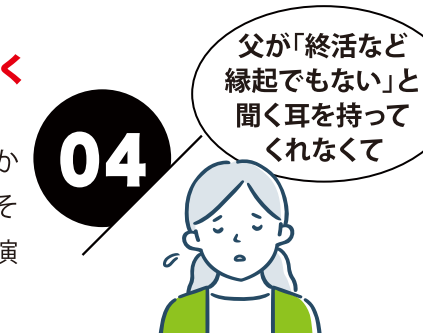


身寄りのない方、資力のない方への支援をします

お金の出し入れや介護・福祉サービスの利用支援を行う「日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）」や、認知症などで判断能力が不十分な方を法的に支援する「成年後見制度」など、その人に必要な制度や事業と連携、「安心して歳を重ねることができる暮らし」を実現するための支援を行います。

終活の必要性をみなさんに「知って」「実践」いただくために活動します

終活は「人生の終わりに向けての事前準備」ではなく、「これからの人生を自分らしく安心して生きていくための活動」です。そのために「終活って必要」と思っていただけのように、出前講演やセミナーなどの啓発を行っていきます。



04



ウェルとばたの
情報はこちら→



お問い合わせ／保健福祉局長寿推進部長寿社会対策課
093-582-2407
事業主体 北九州市社会福祉協議会

Kitakyushu 始動。Action!

安心して年を重ねていける街に 北九州市×終活

北九州市の取り組み「北九州市終活あんしんセンター（仮称）」開設、
民間の取り組み「NPO終活サポート北九州」設立。
北九州市は、動き出します。